

講義コード	1033	科目区分	専門教育科目(社会福祉士関連科目)
(フリガナ)	ショウガイシャフクシロン	(フリガナ)	ウメキ モトシ
授業科目名	障害者福祉論	担当教員名	梅木 幹司
英文授業科目名	Persons with disabilities and Social welfare		
基準年次(開講期)	1年次(前期)	履修形態	選択(社会福祉士受験資格取得必修科目)
曜日/時限/講義室	金曜日/1時限/324教室		
授業の方法	講義	授業の方法 (詳細情報)	講義中心
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	障害概念、権利擁護、自立支援、ネットワーキング		
授業概要・目的	障害とは何かについて理解し、ソーシャルワーカーとして、障害のある人への必要な社会資源を利用した支援とその在り方を検討・考察できる能力を得ることを目的とする。		
到達度評価の 評価項目	<ul style="list-style-type: none"> ・障害の概念について理解する。 ・障害者福祉の歴史について理解する。 ・障害者の生活実態やそれを取り巻く社会情勢について理解する。 ・障害者福祉制度や専門職の役割について理解する。 		
授業計画			
第1回	オリエンテーション ～授業のねらいと「障害」とは何かについて考える～		
第2回	障害の概念 ～ICIDH、ICFを中心に～		
第3回	障害者の生活実態とそれを取り巻く社会情勢		
第4回	障害者福祉の発展過程 ～制度の変遷を通じて～		
第5回	障害者基本法		
第6回	身体障害者福祉法		
第7回	知的障害者福祉法、発達障害者支援法		
第8回	精神保健福祉法、医療観察法		
第9回	バリアフリー新法、障害者差別解消法		
第10回	障害者雇用促進法、障害者優先調達法と就労支援		
第11回	障害者虐待防止法と障害者に対する権利擁護		
第12回	障害者福祉に関係するその他の法律		
第13回	障害者総合支援法① 制度成立までの変遷について		
第14回	障害者総合支援法② 各種サービスと組織・団体の役割		
第15回	障害者総合支援法③と全体のまとめ 専門職の役割と多職種連携		
教科書・参考書等	教科書:新・社会福祉士養成講座14「障害者に対する支援と障害者自立支援制度」(第5版)中央法規出版 参考図書等については、授業内で紹介する。		
授業で使用する 機器等	毎回講義資料を配付。 DVDによる視聴も行う。		
予習・復習への アドバイス	教科書において予習をしておくこと。また、各回の講義の前に小テストを実施するので、前回講義内容の復習を必ずすること。		
履修上の注意・ 受講条件等	社会福祉士受験資格取得を希望する人は必ず履修してください。		
成績評価の基準等	小テスト30% 定期試験70%		
メッセージ	社会福祉士試験の受験は4年生が終わるころですが、1年生からの勉強の積み重ねが大切です。4年後に笑顔で終わられるように主体性をもって授業に参画してください。授業中、他者の迷惑になる行為は認めません。これらを了承した上で履修してください。		
オフィス・アワー	発表掲示後は、気軽に訪問してください。		
その他			